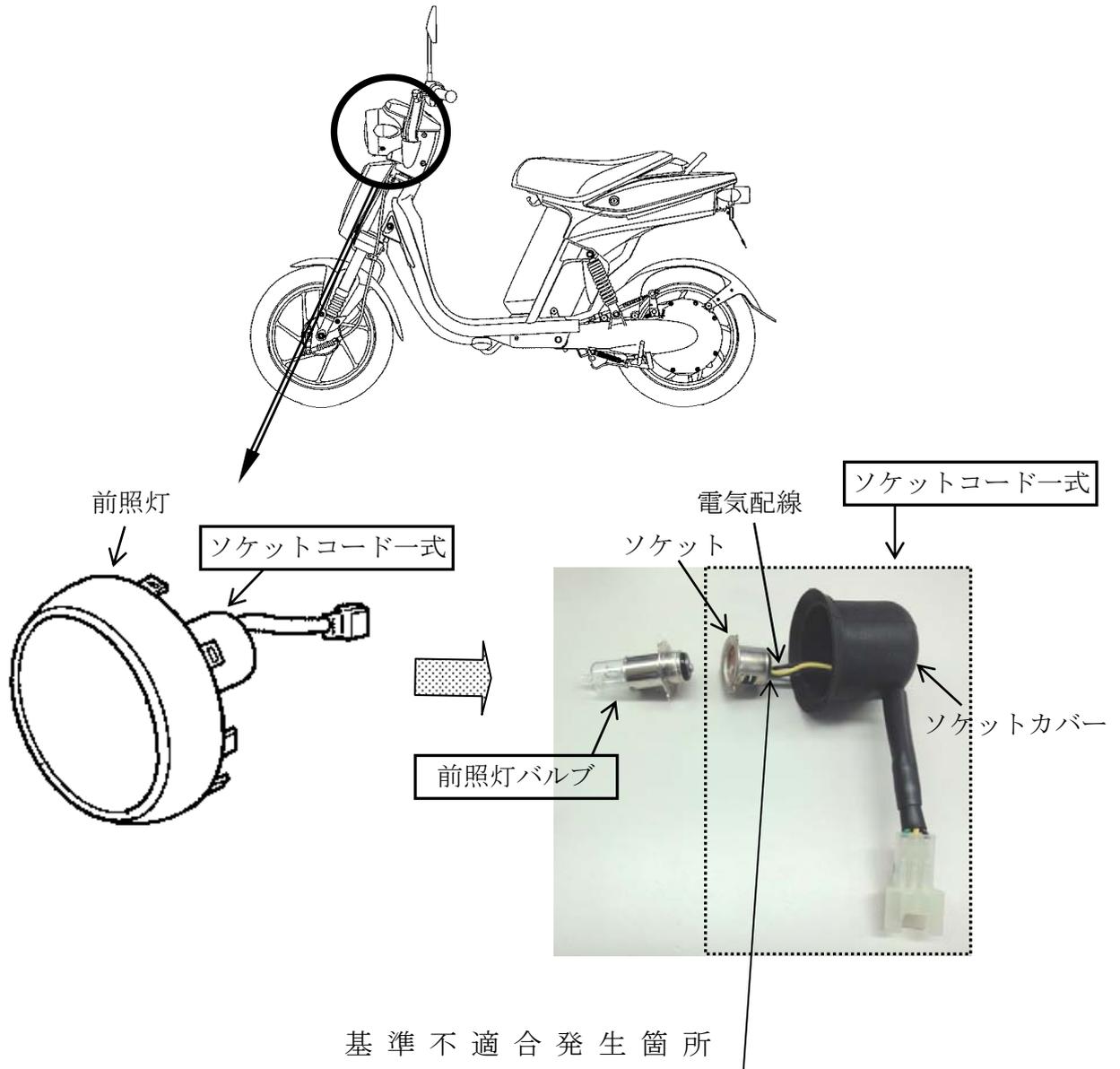


改善箇所説明図



前照灯において、ソケットコードに取り付けられているソケットカバーの仕様が不適切なため、前照灯が点灯すると、当該カバー内が高温になり、電気配線の絶縁被覆が溶損する可能性がある。そのため、そのままの状態で使用を続けると、電気配線の短絡によりヒューズが切れ、前照灯などの保安灯火器類が点灯しなくなるとともに警音器が鳴らなくなるおそれがある。

改善の内容：全車両、ソケットコード一式を対策品と交換するとともに前照灯バルブを新品と交換する。

識別：メインスタンド右側取付部付近に白ペイントを塗布する。

注： は交換部品を示す。